



学校評価アンケート 結果と今後の取組について

第1回学校評価アンケートに回答いただき、ありがとうございました。評価結果やいただいた意見は、全職員で共有し、良かった点はさらに向上するように、課題となる点は改善に向け、学校全体で取り組んでいきます。

I アンケート結果から ※達成度＝「大いにそう思う」と「だいたいそう思う」の合計

【生徒アンケート】

1 達成度の高い項目

- ①交通事故やトラブルに巻き込まれないよう注意して生活している。(97%)
- ②進んであいさつをしている。(97%)
- ③学校生活の決まりや約束を守ることができている。(97%)

2 達成度の低い項目 (80%未満)

- ①スマホやゲームのルールや使い方について家族と話し合っている。(65%)
- ②毎日家庭学習に取り組む習慣が身に付いている。(73%)
- ③将来の夢や就きたい職業などの希望をもっている。(78%)

3 達成度が90%以上の項目 7項目 (11項目中)



【保護者アンケート】

1 達成度の高い項目

- ①ホームページや学校だより、学年通信などの情報提供は適切である。(96%)
- ②子どもは、相手の立場や気持ちを考えた思いやりのある行動がとれている。(96%)
- ③学校は、問題行動や心配事があった時に丁寧に対応している。(94%)

2 達成度の低い項目 (80%未満)

- ①子どもは、スマホやゲームを適正に使用している。(70%)
- ②子どもは、家庭学習に励んでいる。(73%)
- ③子どもは、学校の授業を理解できている。(74%)

3 達成度が90%以上の項目 5項目 (12項目中)



II 結果を受けて



○達成度の高い項目について

「学校からの情報提供」「思いやりのある行動」「決まりや約束を守る」「安全管理・安全指導」「生徒に寄り添った支援」の項目については、生徒・保護者ともに高い評価でした。引き続き、生徒が安心して生活できる学校づくりに取り組んでいきます。

○スマホやゲームの適正な使用について

保護者の評価が最も低い項目でした。1日3時間以上使っていると回答した生徒も32%いました。また、「使い方やルールの話し合いをしている」と答えた保護者が85%なのに対して、生徒は65%となっています。使用に夢中になるあまり、親子で話し合った約束を忘れてしまっている生徒も多いようです。長時間の使用が健康面や学習面に影響を及ぼすことは、本校の生徒にも見られる傾向です。SNSの使用においても、個人情報の保護や対人トラブルなどの心配があります。学校では、タブレットPCやスマホの正しい使い方や情報モラルについて指導を続けていきます。家庭でも、望ましい使い方やルールの再確認と見守りの継続をお願いします。

○授業理解と家庭学習について

「授業の理解」については、保護者の評価は74%と低くなっていますが、生徒は93%がわかりやすいと答えているのが興味深いところです。わかったつもりではなく、学習した事が知識や技能として確実に身に付くよう、職員研修を充実させ教員一人一人の指導力の向上と授業改善に努めていきます。「家庭学習の習慣」では、生徒・保護者ともに73%と低い達成度となりました。学力の向上には家庭学習の充実も欠かせません。お子さんが集中して家庭学習に取り組むよう、家庭でのご指導をお願いします。

○将来の夢や就きたい職業について

学級活動や総合的な学習の時間で行っている「自己理解」「職業調べ」「職場体験」「上級学校調べ」「進路計画」などの学習を充実させるとともに、各学年の学習内容を引き継いで、生徒が自分を理解して将来の夢や目標が持てるよう取り組んでいきます。

Ⅲ 自由記述欄のご意見や学校の考え方など



○熱中症予防について

熱中症対策の徹底についてご意見をいただきました。学校では、時間や場所ごとに暑さ指数(WBGT)をこまめに測定して現状を正しく把握しながら、エアコンの適切な使用や、授業・部活動で活動時間や内容、場所の変更などをして、予防対策に取り組んでいます。今後も、生徒の健康状態や体調にも配慮して、生徒がより安全で健康的に生活できるよう改善していきます。

○一人一人を大切にされた教育活動について

生徒のさまざまな立場や境遇に寄り添った指導や支援を進めることは、学校づくりの基本であると考えます。生徒一人一人が尊重され、全員にとって公平で安心して生活できる西中学校であるよう努めています。今年度、西中では、学校経営方針の一つに「認め、ほめ、励ます指導」を掲げ、生徒一人一人のよさや頑張りを賞賛し、伸ばす指導に重点を置いて取り組んでいます。氏名の表記や名簿の順番については、出席簿等の諸帳簿や成績処理等との整合の関係がありますので、可能などころから進めていきます。

○中間テストについて

今年度、中間テストを廃止しました。中体連大会の変更や宿泊行事の日程等により、学校全体での期日設定が難しいためです。しかし、「中間テストがない」＝「勉強しなくてよい」ということではありません。教科ごとに単元テストや中間のテストを充実させて生徒の意欲や学習習慣の維持・向上に努めるとともに、適切な成績評価を進めていきます。

○校則について

通学用の靴やかばん、自転車についてご意見をいただきました。西中のきまりは、教員からの押し付けでなく生徒や保護者の意見を取り入れながら時代に合わせて改訂を重ねて現在に至っています。学校は大勢の生徒が集団で生活する場ですので、全員が落ち着いて安心して学校生活を送るためには一定の基準やきまりが必要です。ただ、それが生徒の人権を無視するようなものや安心安全な生活を阻害するものであるのならば、変えていく必要があります。今後も生徒会を中心に、校則について、何がおかしいか、どう変えたらよいか、変えることによるメリットやデメリットは何かなどを視点に、生徒の考えを生かしながら検討をしていきます。

○学校からの情報発信について

回答の集計では評価が高い一方で、学校からの情報が十分でないのご意見もいただきました。西中では、定期的に発行している学年通信をはじめとする各種通信や、行事の際の通知などで、お知らせやお願いをしています。紙面やホームページの他に、緊急時にはメール配信をしています。不明な点や心配な点がありましたら遠慮なくご連絡・ご相談ください。思春期に入り、通知を見せなかったり多くを話したがりなかつたりする年頃の子供達ですが、食事や団らんの際に学校での様子や手紙の有無などを聞いてあげてください。子どもにとって、親が気にかけて応援してくれることは、言葉や態度に表さなくても内心はとてもうれしいはずですよ。

○学校の取組について

貴重なご意見とともに、学校の取組に対して感謝や温かい励ましの言葉も多数いただきました。これらの言葉を励みにしながら、西中教育のますますの充実に向けてまいります。引き続き、ご理解・ご協力のほど、よろしく願いいたします。